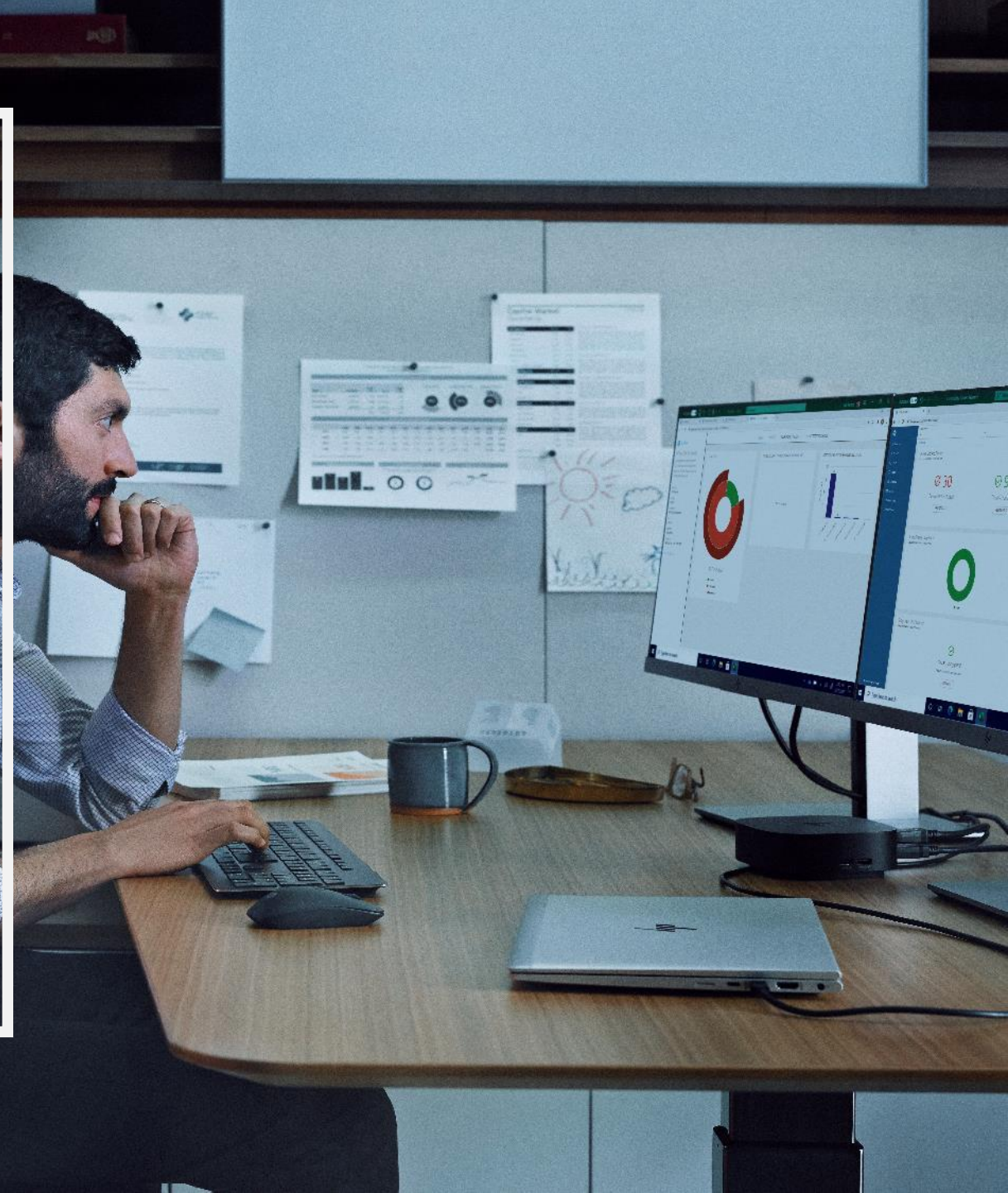




HP WOLF SECURITY

HP Wolf Security for Businessの 使用方法



目次

- HP Wolf Security for Businessの構成要素 3
- マルウェア防止（HP Sure Sense） 6
- 脅威封じ込め機能（HP Sure Click） 7
- 安全なWebブラウジング（HP Sure Click） 8
- ファイルからの保護（HP Sure Click） 10
- ファイルの保護の解除（HP Sure Click） 14
- HP Wolf Securityデスクトップコンソール 16
- サードパーティセキュリティの除外 26
- HP Wolf Security for Businessの更新 28
- HP Wolf Security for Businessの再インストール 30
- HP Wolf Security for Businessのアンインストール 31



HP Wolf Security for Businessの構成要素

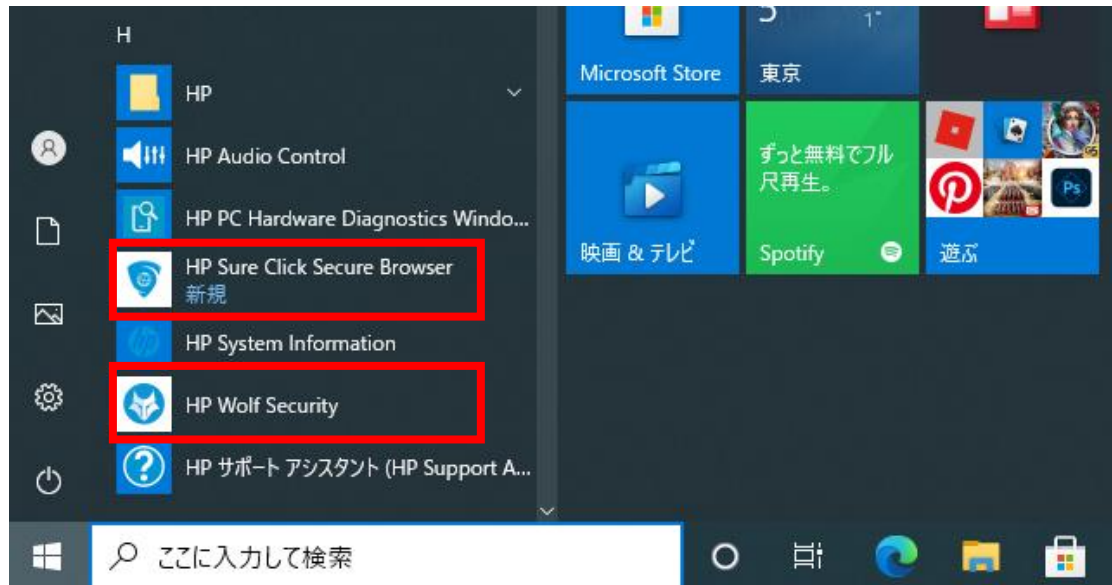
HP Wolf Security for Businessには、コンピューターを保護するための次のコンポーネントが含まれています。

- 脅威封じ込め機能 (HP Sure Click)
 - HP Sure Clickは、インターネットの閲覧や信頼されていないドキュメントの表示の際に、お使いのコンピューターのセキュリティを保ちます。
 - HP Sure Clickでは、マルウェアを特定しようとするのではなく、信頼できないWebサイトや信頼できない場所から入手したファイルをマイクロ仮想マシン（マイクロVM）と呼ばれる隔離された仮想コンテナ内で開きます。マイクロVMの動作は監視され、悪意のある動作やマルウェアが検知された場合、ユーザーに通知します。マイクロVMの内部では、マルウェアは、ユーザーのPCに悪影響を及ぼすことも、ファイルにアクセスすることも、ブラウザーの他のタブに移動することもできません。ブラウザーのタブやファイルを閉じると、マイクロVM全体が自動的に廃棄され、内部に封じ込められているマルウェアも削除されます。
- マルウェア防止 (HP Sure Sense)
 - HP Sure Senseでは、AIテクノロジーを使用して、マルウェア、ゼロデイ攻撃および高度標的型攻撃 (APT攻撃) がコンピューターに被害をもたらすことを防ぎます。
 - コンピューターにコピー、インストールまたはダウンロードされたファイルは、直ちにスキャンされます。ファイルを起動したり、開いたりする必要はありません。

HP Wolf Security for Businessの構成要素

スタートメニューに次の2つのプログラムが表示されます。

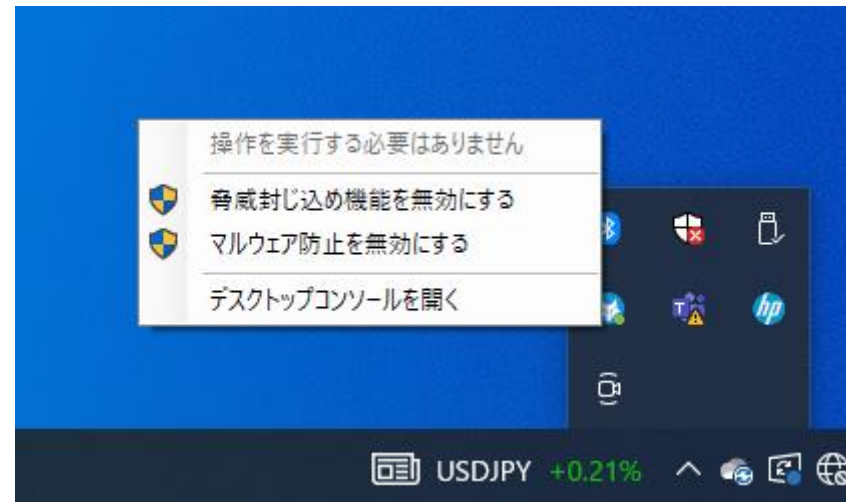
- HP Wolf Security
 - HP Sure ClickとHP Sure Senseの統合コンソールです。
- HP Sure Click Secure Browser
 - 仮想化コンテナの中でブラウザのタブを実行することで安全にブラウジングするためのセキュアブラウザです。



HP Wolf Security for Businessの構成要素

HP Wolf Securityのアイコンはシステムトレイにあります。システムトレイは通常、コンピューターの画面の右下隅にあります。アイコンを右クリックすると、メニューオプションが表示されます。

- 「脅威封じ込め機能の有効化/無効化」：HP Sure Clickの状態を制御します(ユーザーアカウント制御の昇格が必要になる場合があります)。
- 「マルウェア防止の有効化/無効化」：HP Sure Senseの状態を制御します(ユーザーアカウント制御の昇格が必要になる場合があります)。
- 「デスクトップコンソールを開く」



マルウェア防止（HP Sure Sense）

ディープラーニングやマシンラーニングなどのAIベースのマルウェア検知エンジンを利用し、シグネチャ（ウイルス定義ファイル）に依存しないためインターネット接続なしでも動作可能です。

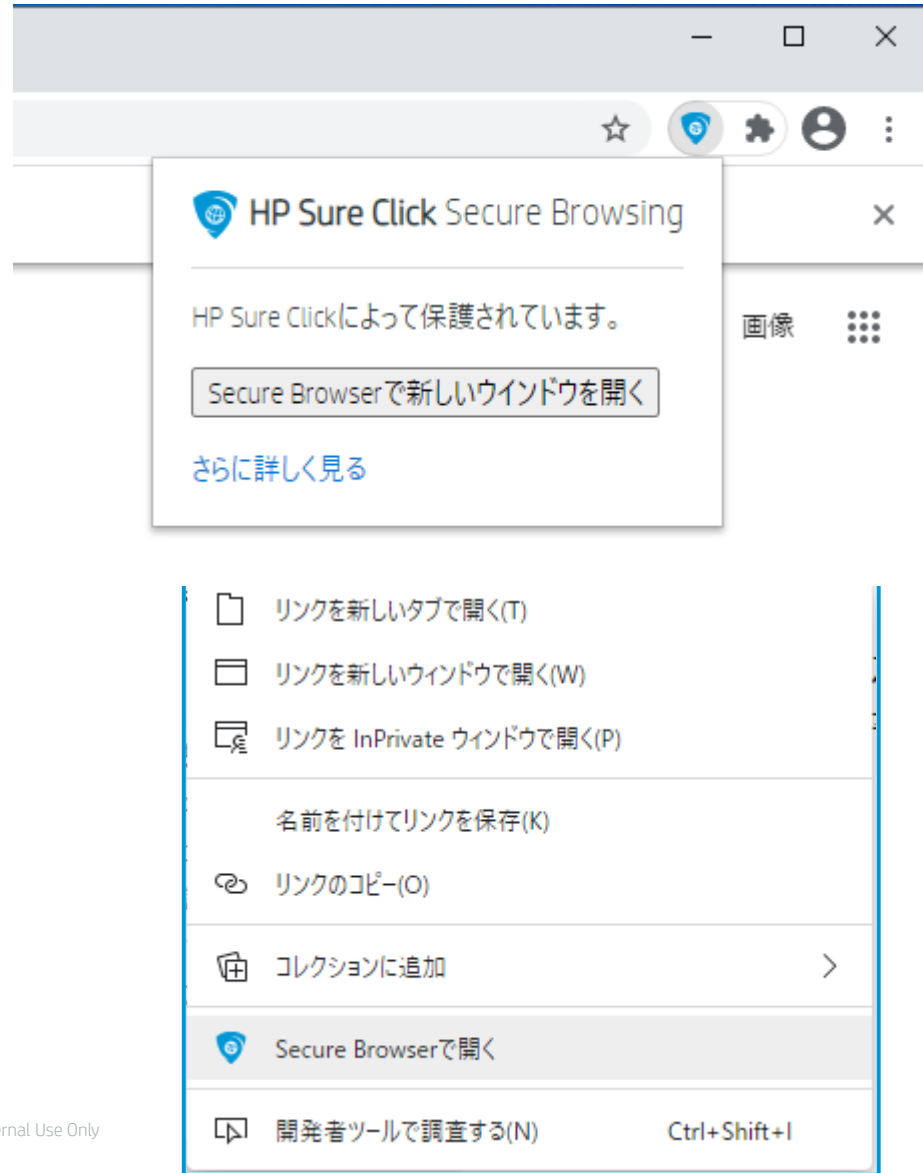
インターネットに接続できる環境で使用する場合には、AIベースのマルウェア検知エンジンに加えてファイルレピュテーションサービス（既知のマルウェア情報のインテリジェンスデータベース）でファイルを再分類し、リアルタイムで判定を正しく更新できます。

コンピューターにコピー、インストールまたはダウンロードされたファイルは、直ちにスキャンされます。ファイルを起動したり、開いたりする必要はありません。脅威として識別されたファイルはアクセスできない隔離領域に移動され、被害をもたらすことを防ぎます。

隔離されたファイルを復元したい場合は、このドキュメントの20ページ以降のWolf Securityデスクトップコンソールのセキュリティアラート画面の説明を参照してください。



脅威封じ込め機能（HP Sure Click）

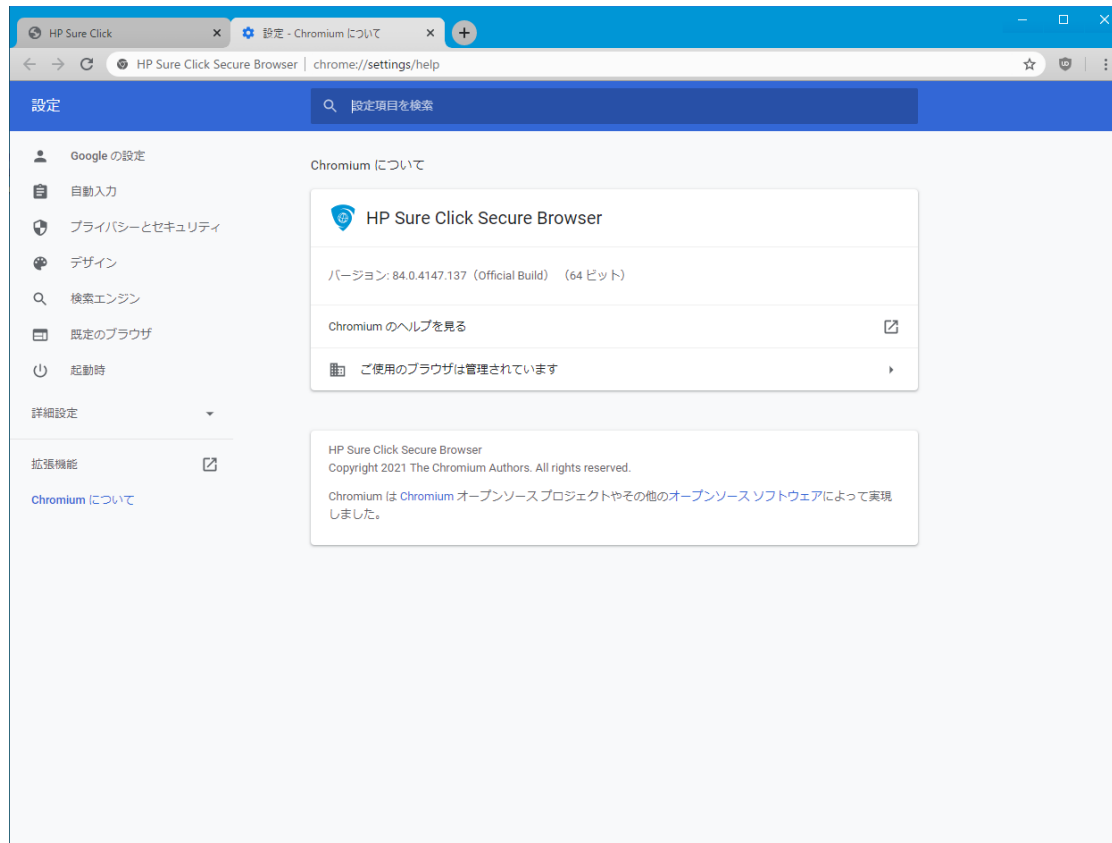


HP Sure Click Secure Browsing拡張はHP Sure ClickがインストールされるとコンピュータにインストールされているGoogle Chrome、Microsoft Edge、Mozilla Firefoxに追加されます。

これらのブラウザでファイルをダウンロードすると、HP Sure Clickによってファイルが保護されます。ファイルアイコンに青いHP Wolf Securityのロゴが表示されている場合は、そのファイルが保護されていることを示しています。サポートされているファイルタイプはマイクロVM（仮想マシン）内で開きます。サポートされていないファイルタイプの場合は、ファイルの保護を解除するためのプロンプトが表示されます。

これらのブラウザでWebサイトのリンクを右クリックすると「Secure Browserで開く」のメニューオプションが表示されます。このオプションを使用して、HP Sure Click Secure BrowserでWebサイトを開くことができます。

安全なWebブラウジング（HP Sure Click）



HP Sure Click Secure BrowserはChromiumをベースとしたWebブラウザで、表示するすべてのWebサイトをタブごとに個別の仮想マシンコンテナの中に隔離して安全に開きます。

Webブラウザの脆弱性を利用してWebサイトを表示しただけでマルウェア感染させるような悪意のあるWebサイトを表示してしまった場合であってもブラウザのタブを閉じるだけで仮想マシンごとマルウェアは消去され、PC本体側はマルウェアによる影響は受けません。

注記：WebサイトによってはHP Sure Click Secure Browserで正常に表示されないものもあります。業務上使用する信頼できるWebサイトの表示は通常のWebブラウザを使用し、情報収集などでインターネットを検索して信頼されないWebサイトを表示する際にお使いください。

安全なWebブラウジング (HP Sure Click)

HP Sure Click Secure Browsing拡張機能が追加されたWebブラウザで表示したいWebサイトのリンクを右クリックして「Secure Browserで開く」を選択します。

Google Chrome、Microsoft Edge(Cromium)、Mozilla Firefox

HP Spectre x360 14

あらゆる歓びを、この一台で。

さらに詳しく


新しいタブで開く(T)

新しいウィンドウで開く(W)

シークレットウィンドウで開く(G)

名前を付けてリンク先を保存(K)...

リンクのアドレスをコピー(E)

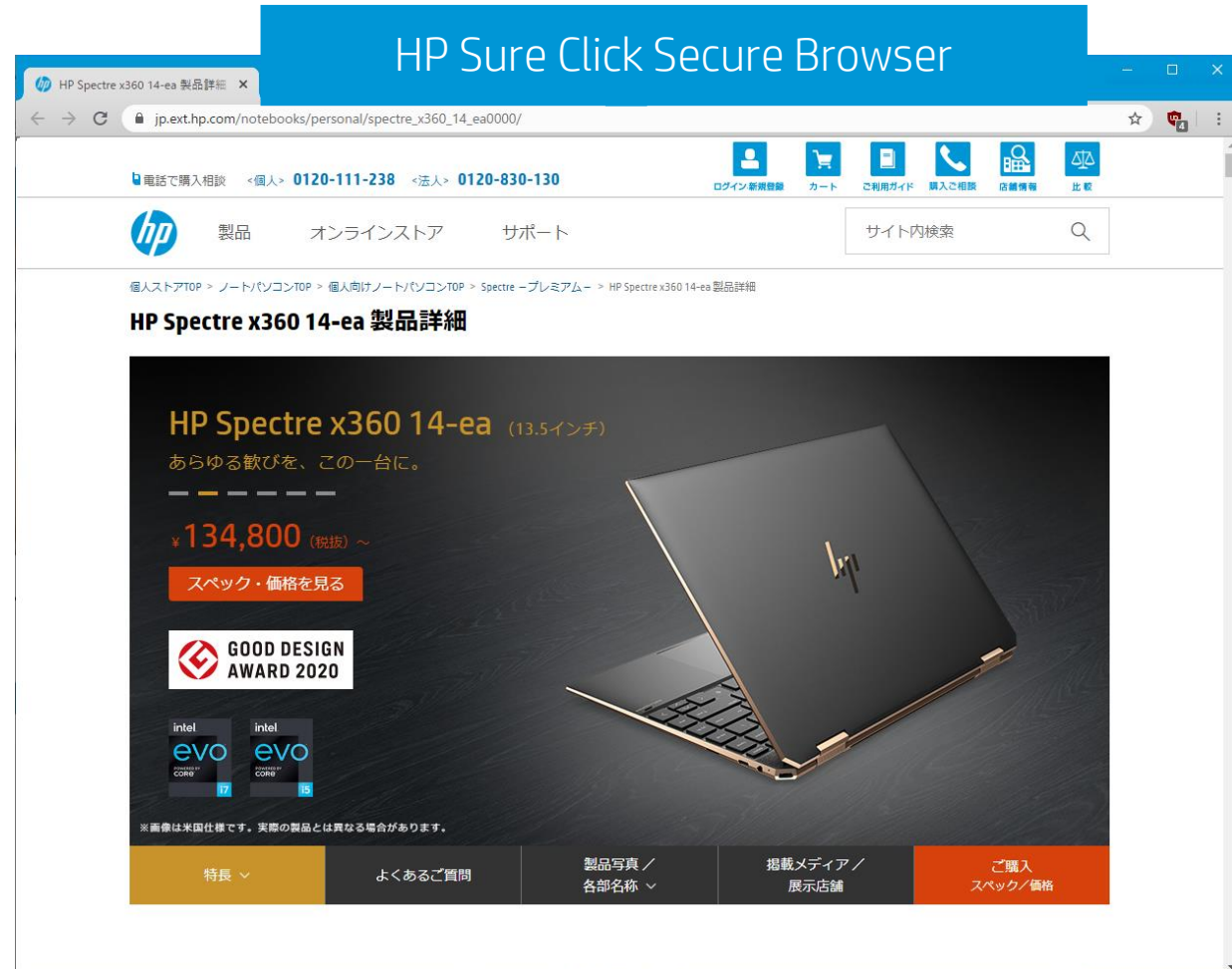
 Secure Browserで開く

検証(I)

Ctrl+Shift+I



HP Sure Click Secure Browserが起動して安全にリンクを開くことができます。



HP Sure Click Secure Browser

HP Spectre x360 14-ea 製品詳細

電話で購入相談 <個人> 0120-111-238 <法人> 0120-830-130

ログイン 新規登録 カート ご利用ガイド 購入ご相談 店舗情報 比較

hp 製品 オンラインストア サポート サイト内検索

個人ストアTOP > ノートパソコンTOP > 個人向けノートパソコンTOP > Spectre -プレミアム- > HP Spectre x360 14-ea 製品詳細

HP Spectre x360 14-ea 製品詳細

HP Spectre x360 14-ea (13.5インチ)

あらゆる歓びを、この一台に。

¥134,800 (税抜) ~

スペック・価格を見る

GOOD DESIGN AWARD 2020

intel evo intel evo

※画像は米国仕様です。実際の製品とは異なる場合があります。

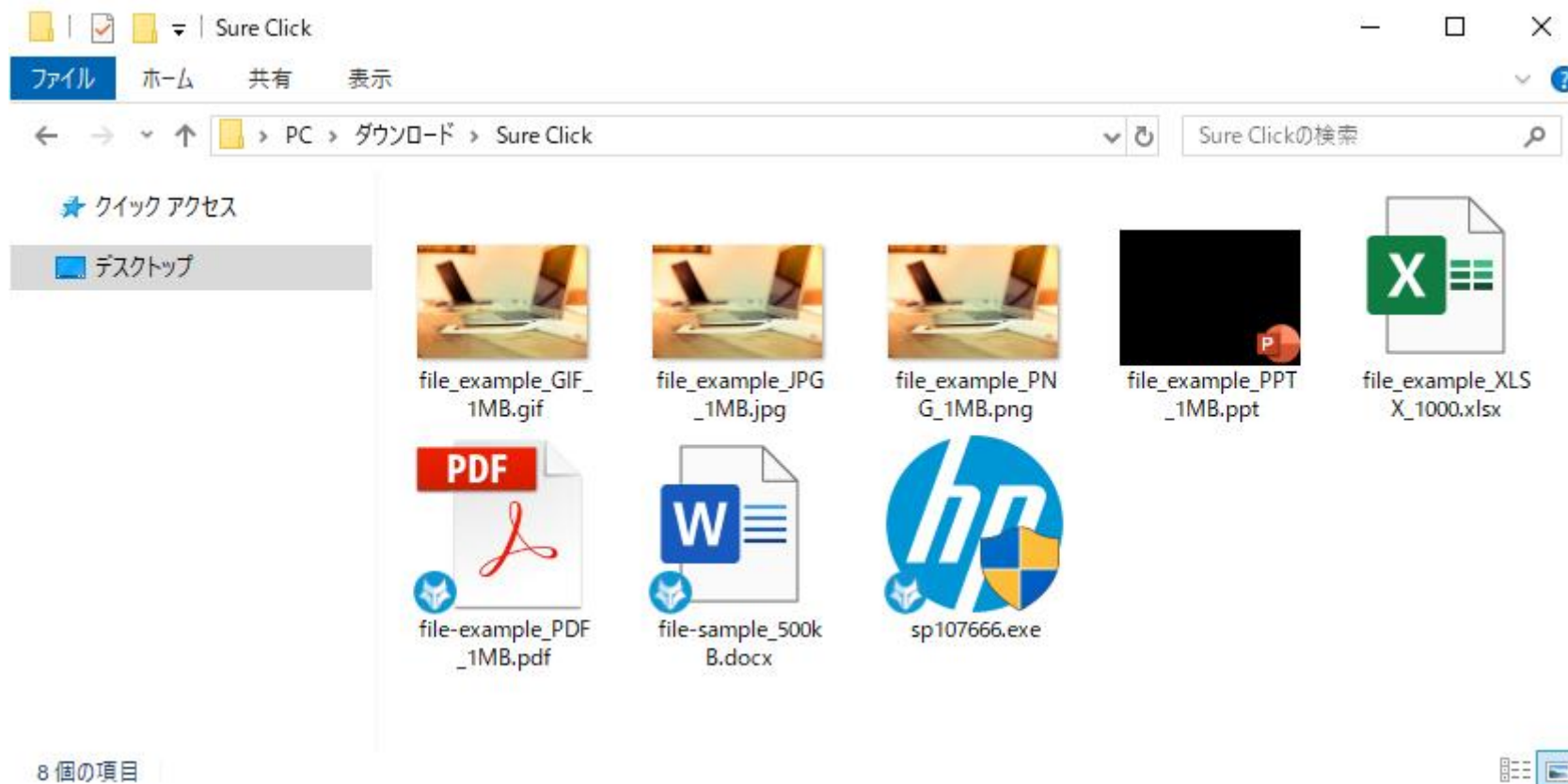
特長 > よくあるご質問 製品写真 / 各部名称 > 掲載メディア / 展示店舗 > ご購入 スペック / 価格

ファイルからの保護 (HP Sure Click)

以下のファイルが保護のSure Clickの保護の対象となりWolf Securityのロゴが表示されます。

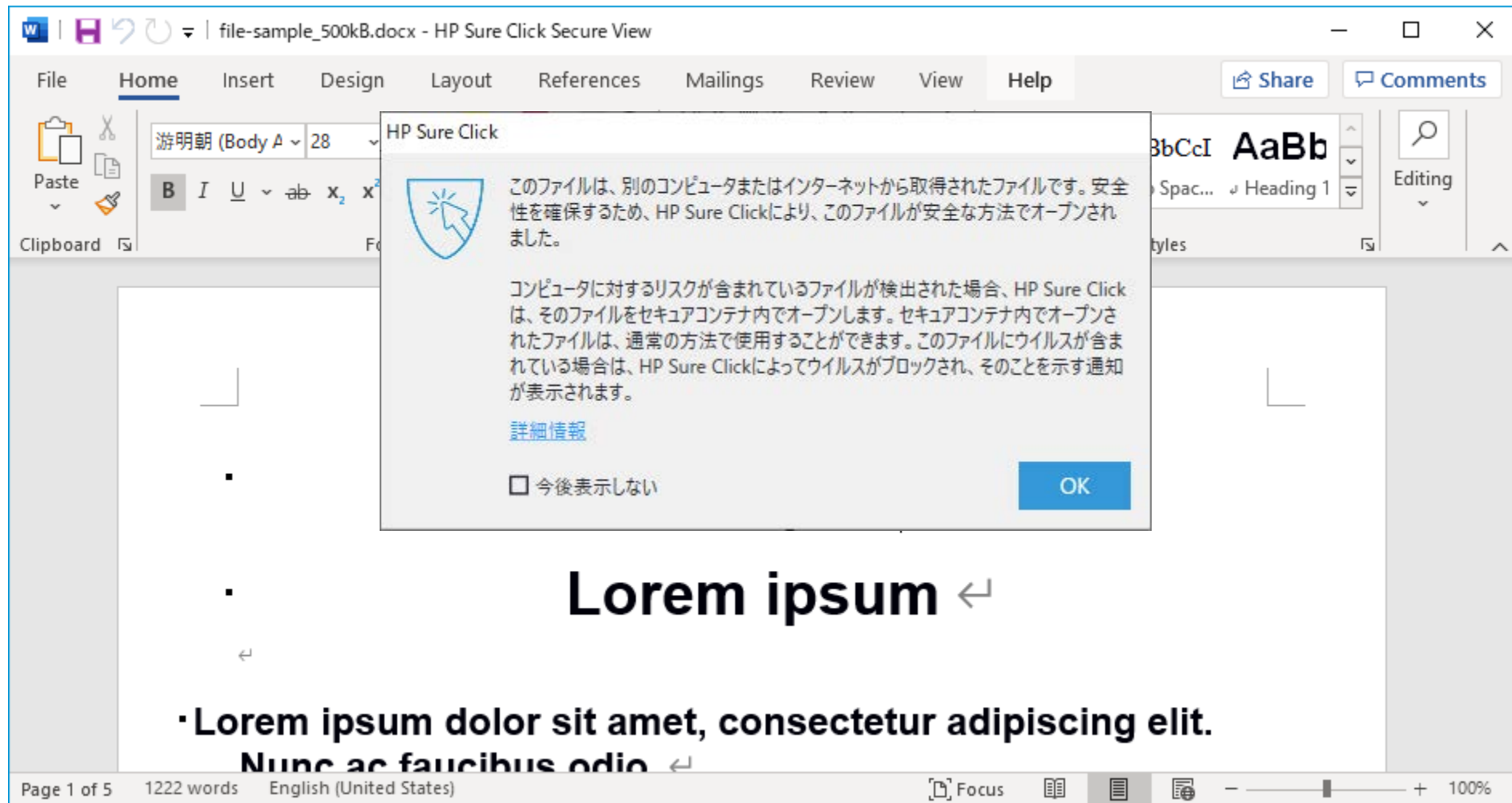


- HP Sure Click Secure Browsing拡張が追加されたWebブラウザまたはHP Sure Click Secure Browserを使用してダウンロードしたWordファイル、PDFファイル、exeファイル。
- Microsoft OutlookまたはMicrosoft Mailのメール添付として保存したWordファイル、PDFファイル、exeファイル。



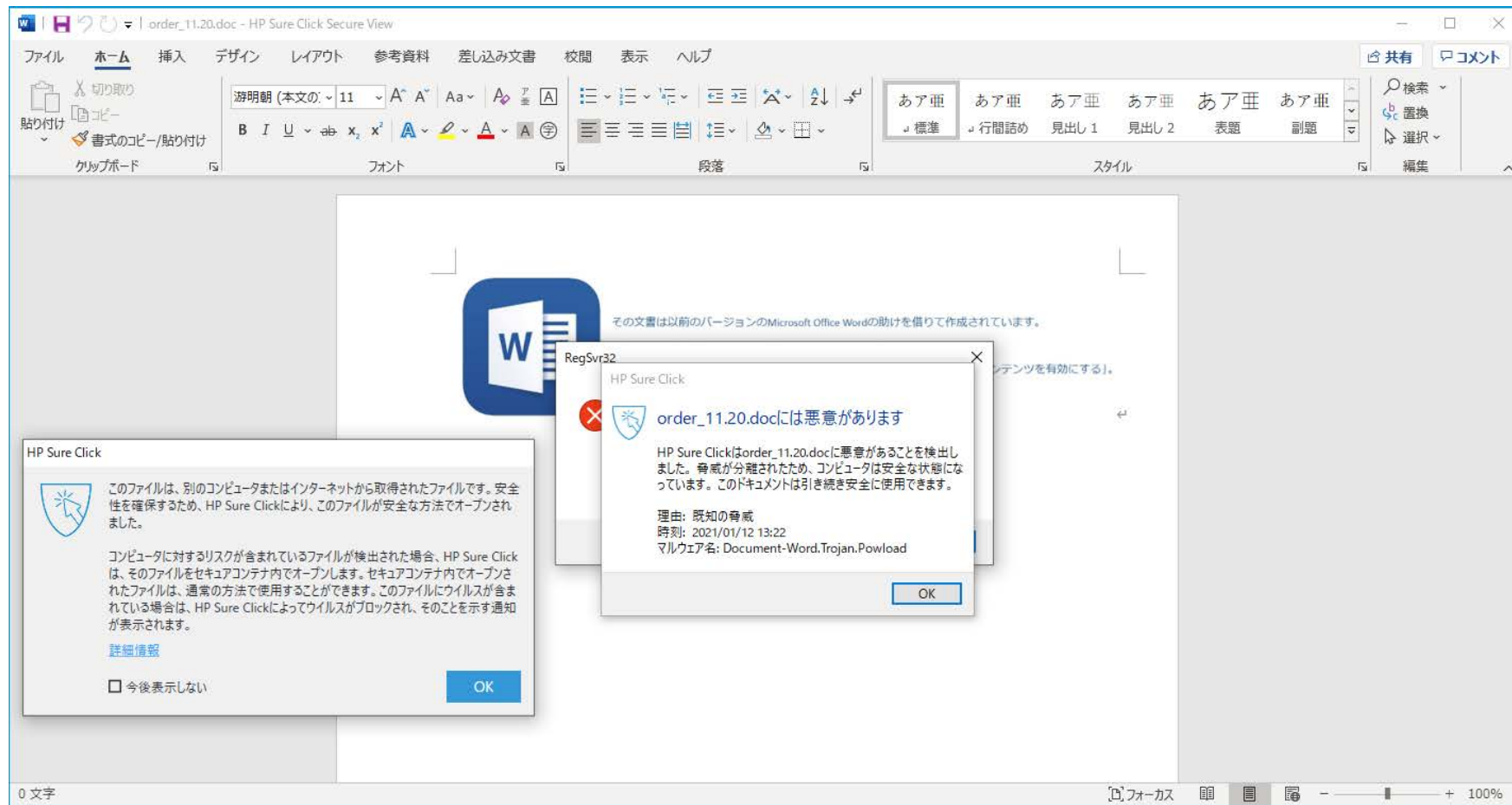
ファイルからの保護 (HP Sure Click)

Wolf Securityのロゴの付いたWordまたはPDFファイルを開こうとするとマイクロVMに隔離して開きます。この時アプリケーションのウィンドウには「HP Sure Click Secure View」と表示されます。

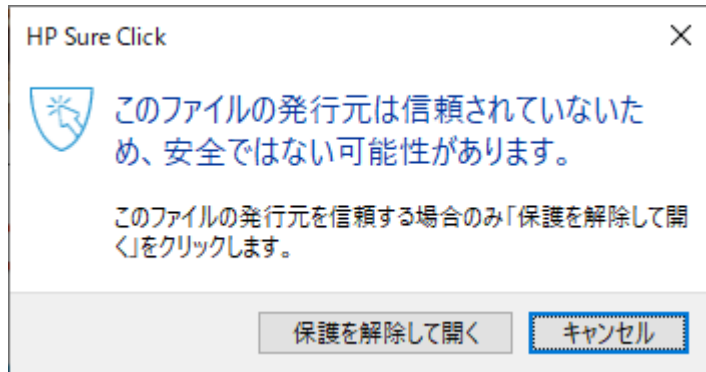


ファイルからの保護 (HP Sure Click)

マイクロVMに隔離して開いたファイルから悪意のある動作やマルウェアが検知された場合は警告ダイアログが表示されます。PC本体は感染していませんので、アプリケーションのウィンドウを閉じてから開いたファイルを削除してください。対処はこれで完了です。



ファイルからの保護 (HP Sure Click)



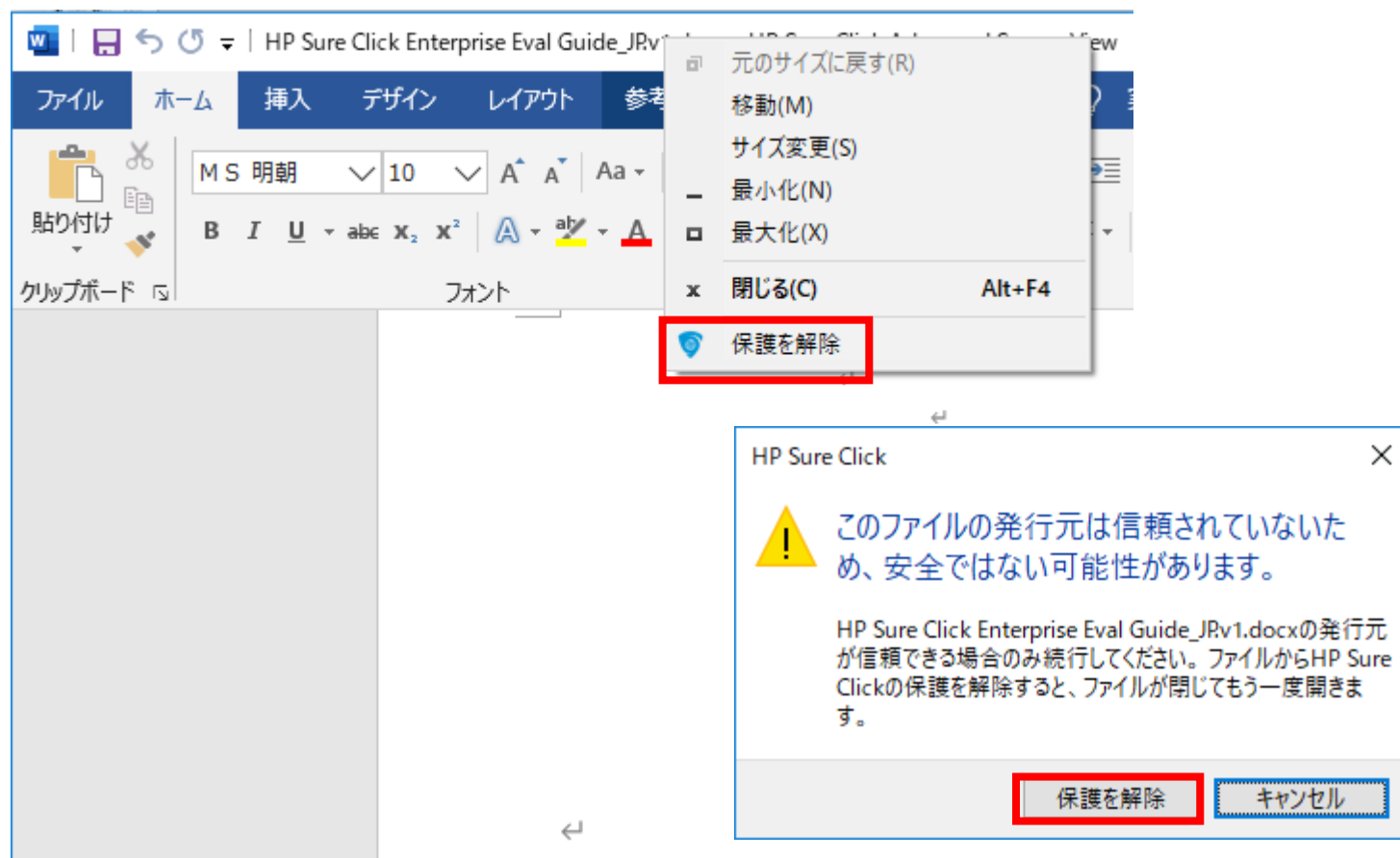
Eメール添付またはWebサイトからダウンロードして保存した実行可能な.exeファイルを実行する際にはHP Sure Clickによる保護の解除が求められます。

保護を解除する際にはHP Sure Clickによるファイルの解析でマルウェアとウィルスのスキャンが行われ、安全を確認してから実行します。

ファイルの解析でマルウェアが検出された場合は保護は解除されずファイルは実行されません。

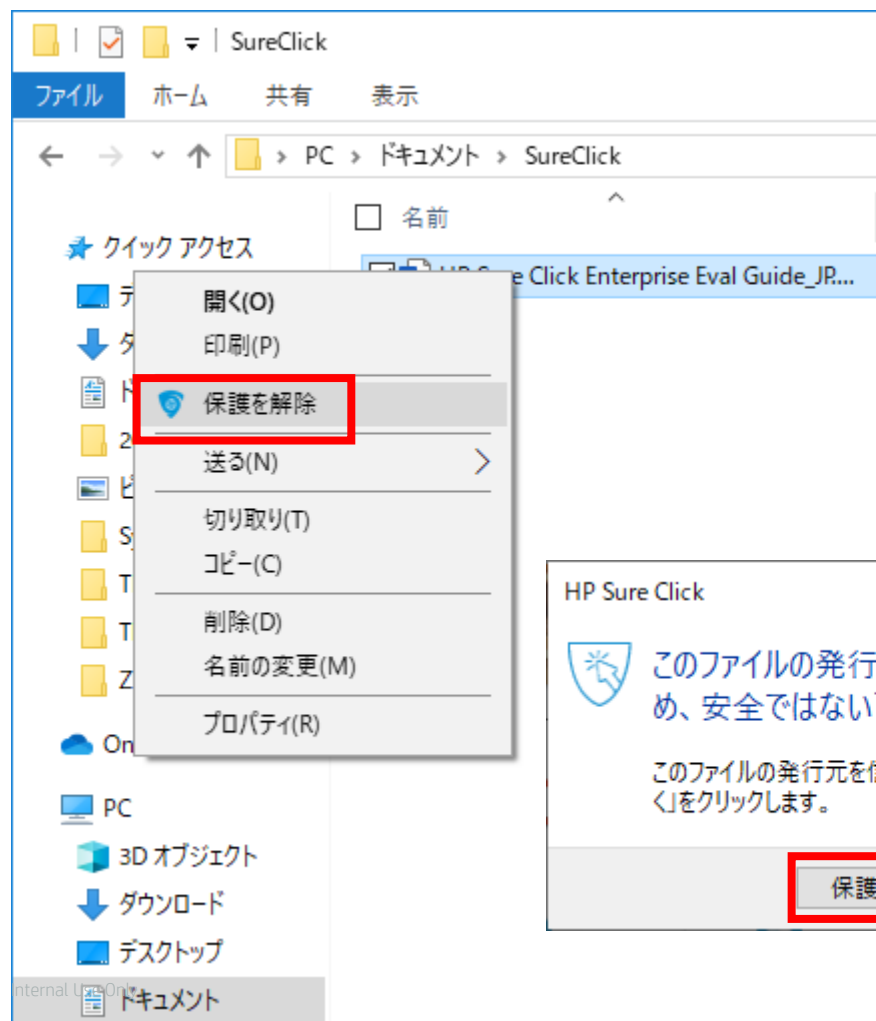
ファイルの保護の解除 (HP Sure Click)

マイクロVMに隔離して開いたファイルはホストPC側のファイルの参照やインターネット上のリソースと連携した機能が利用できません。これらの機能を利用したい場合は「保護を解除」の操作が必要になります。アプリケーションウィンドウ上部の枠を右クリックして「保護を解除」を選択することでマイクロVMの隔離が解除されてホストPC側のアプリケーションで開くようになります。



ファイルの保護の解除 (HP Sure Click)

ファイルを開いていない状態から保護を解除することもできます。Wolf Securityのロゴの付いた保護対象のファイルを右クリックして、「保護の解除」を選択すると保護が解除されます。



保護を解除する際にはHP Sure Clickによるファイルの解析でマルウェアとウィルスのスキャンが行われ、安全を確認されます。

ファイルの解析で悪意のある動作やマルウェアが検出された場合は保護は解除されません。



HP Wolf Securityデスクトップコンソール

スタートメニューのHP Wolf Securityを選択、またはシステムトレイのHP Wolf Securityアイコンを右クリックして「デスクトップコンソールを開く」を選択するとデスクトップコンソールが起動します。



HP Wolf Securityデスクトップコンソール

設定画面の「設定」タブでは、「他のユーザーの保護に役立つ」オプションを選択すると、HPにデータが共有されます。このデータは、診断、HPすべてのデバイスのセキュリティ強化、HPのユーザーエクスペリエンスの継続的な向上のために使用されます。



HP Wolf Securityデスクトップコンソール

設定画面の「除外」タブでは、一部のフォルダとプロセスをHP Sure Senseアラートの作成から除外できます。

注記：コンピューターにインストールされている他のセキュリティソフトウェアには、アラートをトリガーするコードが含まれている場合があります。これらのアラートは、特定のフォルダおよび実行可能ファイルをスキャン対象から除外することで防止できます。(ユーザーアカウント制御の昇格が必要になる場合があります)



HP Wolf Securityデスクトップコンソール

設定画面の「復元済みのファイル」タブでは、隔離から復元したファイルが表示されます。これらは、再隔離できます。



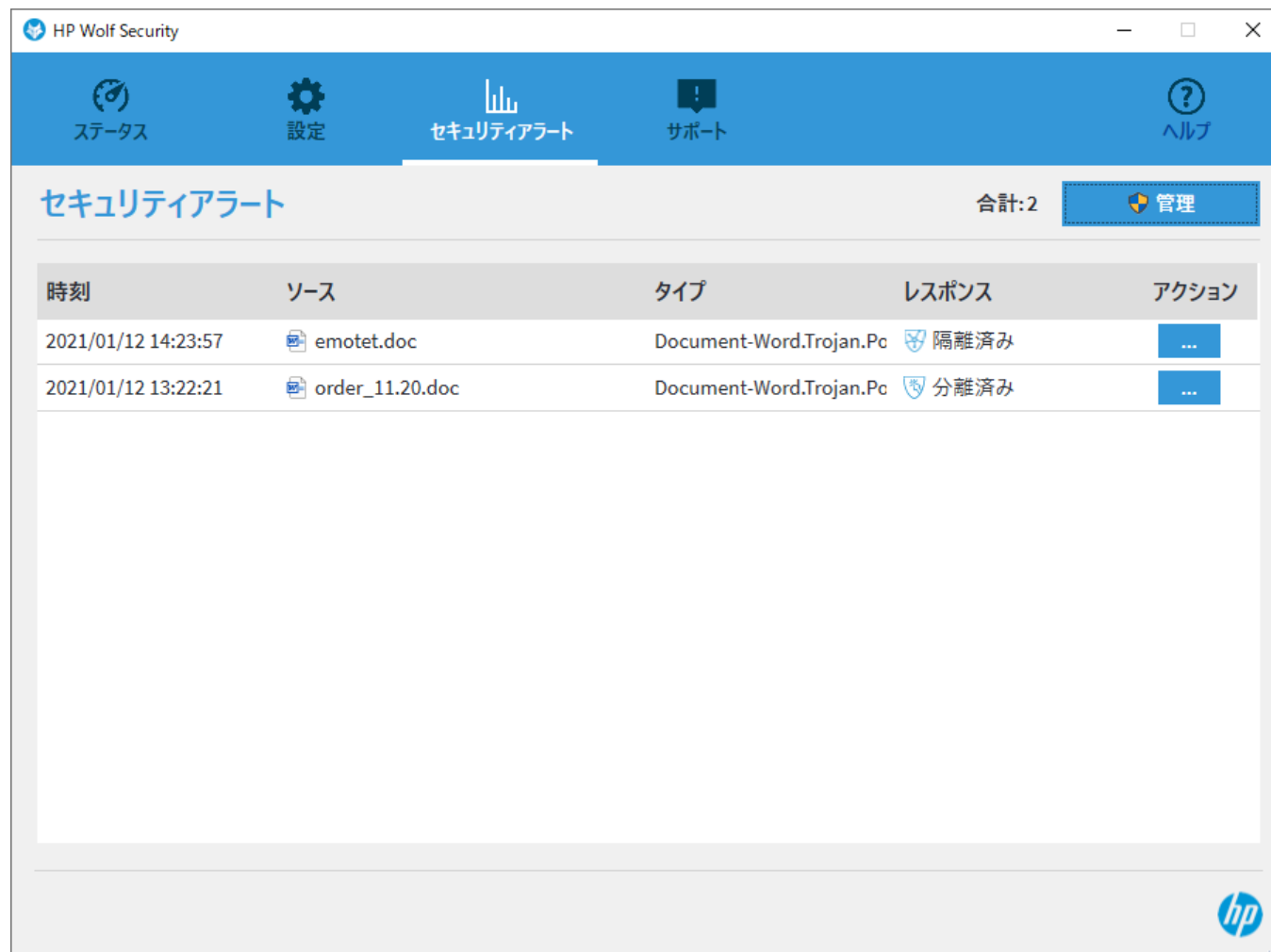
HP Wolf Securityデスクトップコンソール

セキュリティアラート画面にはHP Wolf Securityによってコンピュータが保護された脅威が表示されます。

レスポンスの内容によってマルウェア防止と脅威封じ込め機能のどちらで保護されたのか区別できます。

隔離済み：マルウェア防止（HP Sure Sense）のアラート

分離済み：脅威封じ込め機能（HP Sure Click）のアラート



The screenshot displays the HP Wolf Security desktop console interface. The top navigation bar includes icons for Status (ステータス), Settings (設定), Security Alerts (セキュリティアラート), Support (サポート), and Help (ヘルプ). The main content area is titled 'セキュリティアラート' and shows a table of alerts. The table has columns for '時刻' (Time), 'ソース' (Source), 'タイプ' (Type), 'レスポンス' (Response), and 'アクション' (Action). Two alerts are listed, both with a response of '隔離済み' (Isolated).

時刻	ソース	タイプ	レスポンス	アクション
2021/01/12 14:23:57	emotet.doc	Document-Word.Trojan.Pc	隔離済み	...
2021/01/12 13:22:21	order_11.20.doc	Document-Word.Trojan.Pc	分離済み	...

HP Wolf Securityデスクトップコンソール

HP Sure Sense（マルウェア防止）がアラートを表示すると、そのアラートによって識別されたファイルは、アクセスできない隔離領域に移動され、被害をもたらすことを防ぎます。

アラートの「...」ボタンをクリックすると、実行できる操作が表示されます。使用できるアクションは、アラートのタイプによって異なります。

- 「詳細」メニュー項目を選択すると、アラートに関する詳細を表示するダイアログが開きます。
- 「管理」ボタンをクリックすると、追加のメニューオプションを利用できます（ユーザーアカウント制御の昇格が必要になる場合があります）。
- 「ファイルを削除」メニュー項目を選択すると、隔離済みファイルが削除されます。
- 「ファイルを復元」メニュー項目を選択すると、隔離済みファイルを復元し、元の場所に戻します。この操作は、ファイルが有害でないことが確実である場合にのみ行ってください。復元されたファイルは、「復元済みファイル」ページに表示されます。



HP Wolf Securityデスクトップコンソール

サポート画面には、HPのサポート担当者が問題解決を行う際に必要になる機能が含まれます。

HPのサポート担当者に相談する際には、ソフトウェアのバージョン番号、「コンピューターID」(一意識別子)および「インストールされたアプリケーションヘルパーパック」(HP Sure Click Secure Browserの修正プログラム)を参照することが必要な場合があります。

マルウェア防止の定義が最後に更新された時刻も表示されます。これらの定義は自動的に更新されますが、「アップデートを確認」ボタンをクリックすれば最新の定義が適用されているかどうかを確認できます。

The screenshot shows the HP Wolf Security desktop console interface. At the top, there is a navigation bar with icons for 'ステータス' (Status), '設定' (Settings), 'セキュリティアラート' (Security Alerts), 'サポート' (Support), and 'ヘルプ' (Help). Below the navigation bar, the main content area displays the HP Wolf Security logo and title. To the right of the title are links for 'HPのプライバシーポリシー' (HP Privacy Policy), '使用許諾契約書' (Terms of Use), and 'ライセンス情報' (License Information). The main content is divided into sections: '概要' (Overview) and 'サポートツール' (Support Tools). The '概要' section lists the following information: HP Sure Clickのバージョン: 4.3.0.3074, HP Sure Senseのバージョン: 4.3.0.3074, コンピューターID: C227-B4CB-C866-010F, and マルウェア防止最終更新: 2021/06/08 11:55:18. To the right of this information, it states 'インストールされたアプリケーションヘルパーパック: Sure Sense: 4.3.0.3074, Windows: 4.2.6.14'. Below the '概要' section is a blue button labeled 'アップデートを確認'. The 'サポートツール' section has a blue button labeled '開'. At the bottom of the interface, there is a link for 'ベストエクスペリエンスのオプトイン' and the HP logo.

HP Wolf Securityデスクトップコンソール

サポートツール

「サポートツール」ボタンをクリックすると、追加の制御機能にアクセスできます(ユーザーアカウント制御の昇格が必要になる場合があります)。

「ログ記録を有効にする」を使用すると、ログ情報を記録できます。問題を調査するため、HPはこのオプションを有効にするようお願いする場合があります。そのような場合は、ログインするたびに通知メッセージが表示されるようになります。これは、ログ記録が有効になっていることを通知し、ユーザーがログ記録をいつでも無効にできるようにするためです。ログ記録を有効または無効にする場合は、設定を変更した後、コンピューターを再起動して、設定変更を有効にする必要があります。

レポートを送信

「レポートを送信」ボタンを押すと、HPのサポート担当者に自動的に送信されるログ情報が含まれた圧縮ファイルが作成されます。

問題を報告する前に、「ログ記録を有効にする」オプションを選択してコンピューターを再起動してください。その後、問題を再現することで、ログファイルに関連情報が含まれるようになります。ダイアログが表示され、問題の内容と発生時期について詳細を入力することができます。

HP Wolf Securityデスクトップコンソール

再初期化

オペレーティングシステムに重大な変更があった場合には、Sure Clickのマイクロ仮想マシンのテンプレートを更新するために、システムの再起動後にHP Sure Clickの再初期化が実行される場合があります。Microsoft OfficeやAdobe Readerをインストールした場合にも再初期化が実行されます。

再初期化は自動的に実行されますが、「再初期化」ボタンを押して、意図的にコンピューターの現在のシステム状態を再度取得することができます。



HP Wolf Securityデスクトップコンソール

ライブビューを開く

HP Sure Clickライブビューには、現在実行中のWebサイトやドキュメントのMicro-VMに関する情報が表示されます。Webページまたはドキュメントのスクリーンショット、Webサイトのドメイン名またはドキュメントファイル名、Webページやドキュメントの表示時間が表示されます。ライブビューを使用すると、WebサイトやドキュメントがMicro-VM内で開かれていること、また保護が機能していることを確認できます。



サードパーティセキュリティの除外

ウイルス対策およびその他のサードパーティのセキュリティツールを使用している場合、以下のフォルダまたはプロセスをサードパーティセキュリティツールのスキャン対象から除外することを推奨します。

HP Wolf Security for BusinessはMicrosoft Defenderウイルス対策のスキャンから除外するフォルダおよびプロセスとして次の項目を追加します。

- フォルダを除外

%userprofile% ¥ AppData ¥ LocalLow ¥ Bromium

%userprofile% ¥ AppData ¥ Local ¥ Bromium

%programfiles% ¥ HP

%programdata% ¥ Bromium

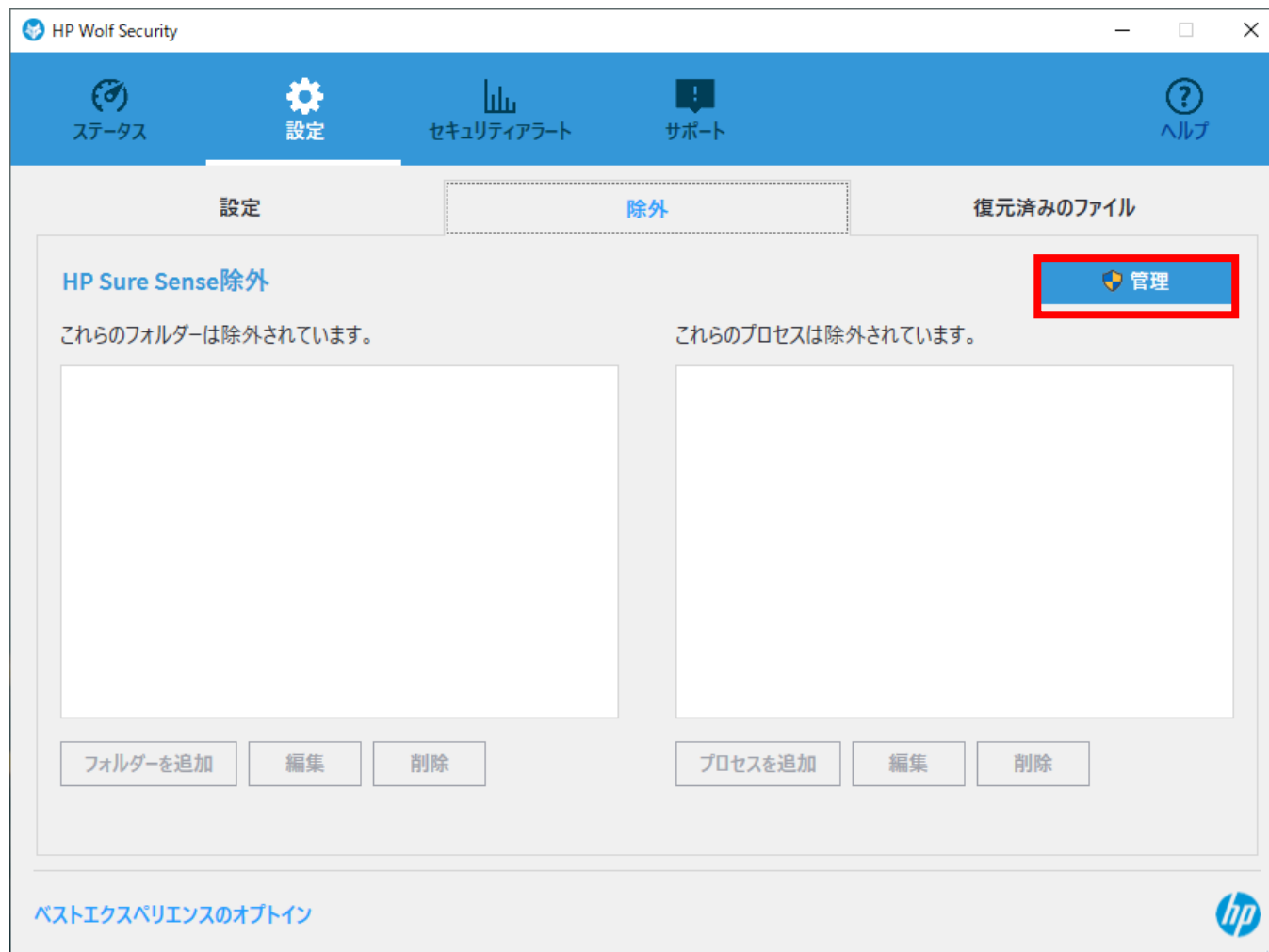
- プロセスを除外

ax_installer.exe	bemagent.exe	bemman.exe	bemreporter.exe
bemsession.exe	bemsup.exe	bemsvc.exe	Br-hostconfig.exe
Br-init-a.exe	Br-init-c.exe	Br-init-o.exe	Br-init-p.exe
Br-init-tools.log	Br-init-w.exe	Br-uxendm.exe	BrAtcAgent.exe
BrAXService.exe	BrChrome.exe	BrConsole.exe	BrDesktopConsole.exe
BrDownloadManager.exe	BrExeScanner.exe	BrGPUCheck.exe	BrHostDrvSup.exe
BrHostHelper.exe	BrHostSvr.exe	BrLauncher.exe	BrLogMgr.exe
BrManage.exe	BrNav.exe	BrPrintHelper.exe	BrProgressDialog.exe
BrRemoteManagement.exe	BrRemoteMgmtSvc.exe	BrReporter.exe	BrService.exe
BrStatusMonitor.exe	BrWinFile.exe	getcaps.exe	

サードパーティセキュリティの除外

ウイルス対策およびその他のサードパーティのセキュリティツールを使用している場合、サードパーティのセキュリティツールのインストールフォルダおよびプロセスをHP Sure Senseのスキャン対象から除外することを推奨します。

「管理」ボタンをクリックすると、HP Sure Sense除外を利用できるようになります(ユーザーアカウント制御の昇格が必要になる場合があります)。



HP Wolf Security for Businessの更新

HP Wolf Security for Businessの新しいバージョンがリリースされると、すでにHP Wolf Security for BusinessがインストールされているPCに対して自動的に展開されます。PCがインターネットに接続していればアップグレードを受けるために何もする必要はありませんが、ユーザーはアップグレード後にPCを再起動するように求められます。



HP Wolf Security for Businessの再インストール

HP Wolf Security for BusinessはサポートされているHP商業用PCの工場出荷イメージにプリインストールされていますが、OSを再インストールした場合には、hp.comのソフトウェアおよびドライバーのダウンロードページからHP Wolf Security for BusinessソフトウェアをダウンロードしてPCにインストールすることができます。



The screenshot shows the HP support website interface. The browser address bar displays 'support.hp.com/jp-ja/drivers'. The page title is 'HP カスタマーサポート - ソフトウェアおよびドライバーのダウンロード'. The navigation menu includes 'サポートホーム', '製品', 'ドライバー', '診断ツール', 'お問い合わせ', 'ビジネスサポート', and 'マイHPアカウント'. The breadcrumb trail is '特定 > ダウンロード > インストール'. A message states: 'HPアカウントをお持ちであれば、お使いの製品から選択してください。サインイン / 登録'. The main heading is 'ソフトウェア&ドライバーによろこそ、最初にお使いの製品を特定しましょう'. Below this are four icons representing different product categories: 'プリンタ' (Printer), 'ノートパソコン' (Laptop), 'デスクトップパソコン' (Desktop PC), and 'その他' (Other). The footer shows '国/地域: 日本' and a chatbot prompt 'サポートが必要ですか?'.

HP Wolf Security for Businessの再インストール

ソフトウェアおよびドライバーのダウンロードページからお使いのPCのモデルを検索し、お使いのオペレーティングシステムを選択します。

「ソフトウェア-セキュリティ」カテゴリにある「HP Wolf Security for Business」をダウンロードして実行し、画面の指示に従いインストールしてください。



使用可能なソフトウェアおよびドライバー

HP EliteDesk 800 G8 Desktop Mini PC

違う製品シリーズを選ぶ
検出されたオペレーティングシステム: Windows 10バージョン21H2 (64ビット) 別のOSを選択する

お使いのHP製コンピューターに必要なドライバーを検出します。
自動化されたツールで簡単に絞り込むことができます。

Powered by HP Support Assistant

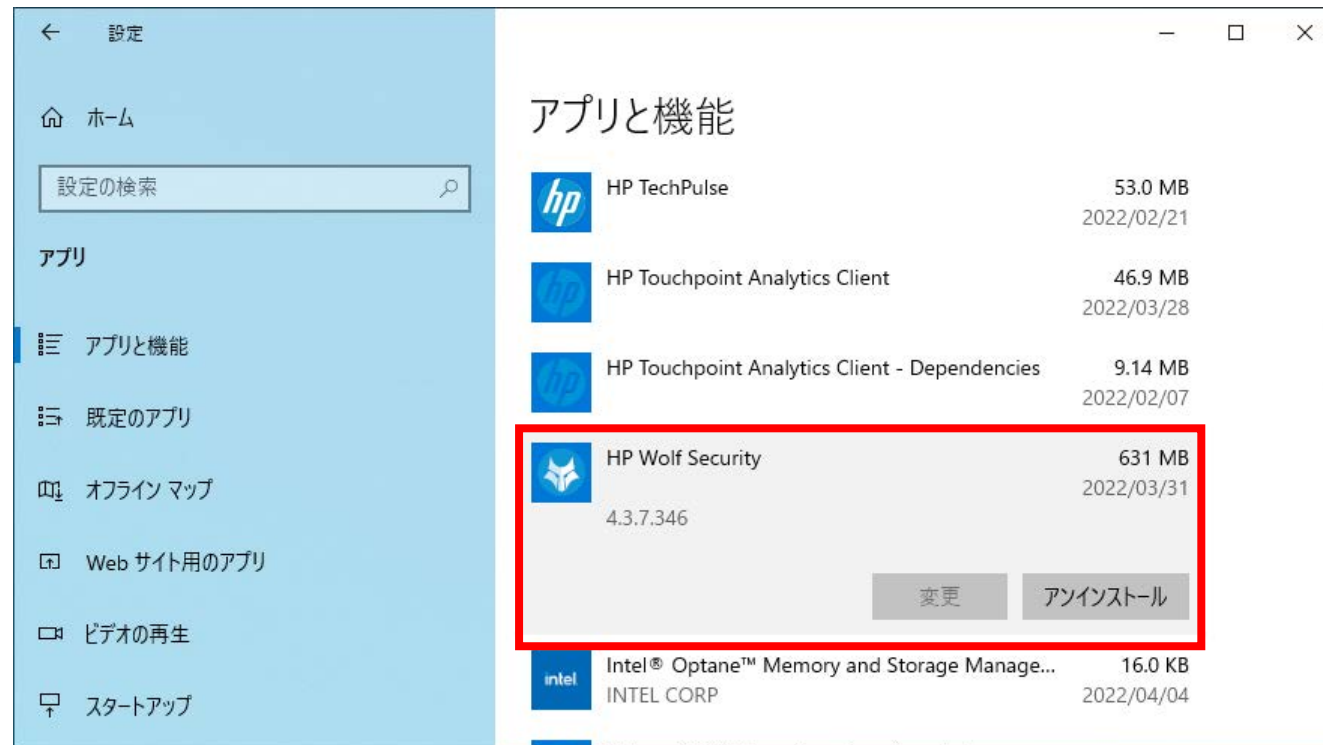
ドライバーを検出する

すべてのドライバー

すべて開く	バージョン	ファイルサイズ	リリース日		
+ BIOS-システムファームウェア (1)					
x ソフトウェア-セキュリティ (4)					
▶ HP Client Security Manager	10.1.1.30144 Rev.A	57.5 MB	2021年12月16日	ダウンロード	□
▶ HP Sure Recover	10.1.1.26397 Rev.A	2.9 MB	2021年12月20日	ダウンロード	□
▶ HP Wolf Security for Business	4.3.4.610 Rev.A	316.9 MB	2022年1月6日	ダウンロード	□
▶ Sure Run	5.0.1.26580 Rev.a	4.0 MB	2021年11月4日	ダウンロード	□

HP Wolf Security for Businessのアンインストール

HP Wolf Securityをアンインストールするには、Windowsの「スタート」メニューで「プログラムの追加と削除」を検索します。「アプリと機能」リストで「HP Wolf Security」を選択します。「アンインストール」ボタンを押して、ソフトウェアをアンインストールします。



© Copyright 2022 HP Development Company, L.P. 本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。ここに記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対してHPは責任を負いかねますのでご了承ください。

MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

初版：2022年4月





THANK YOU



HP WOLF SECURITY